



歴史散歩

で健康寿命をのばそう



木曾川うかいと夕日 (玉置良宗さん撮影)



市制60周年（健康市民づくり元年）の記念事業として8月24日、南部公民館で歴史まちづくりで定評のある西村幸夫・東京大学教授を講師に今年度の歴史まち



入鹿池と美しいつつじ (吉野勇さん撮影)

づくりセミナーが開かれました。今回は「歩いて暮らせるまちづくりと健康」がテーマ。この中で同氏は「犬山市は全国の人もうらやむほど名所旧跡があり、見どころはいっぱい。歩きながら地域の歴史や文化を新発見することで、知識が深められ犬山に愛着がわき、さらに健康寿命ものび、まさに「一石二鳥です」と「歴史散歩」を提唱しています。

講演で話された事例を元に、各地域の見どころも加えて紹介します。これはほんの一部で、他にもたくさん名所旧跡や見どころがあり、独自に調べて自分のウォーキングコースとして健康づくりの参考にしてください。

ウォーキングする場合は、交通事故に気を付けて、しかも夜間は複数で歩いたり、危険なところは避けるようにしてください。



青塚古墳 (竹岡正行さん撮影)



駐車場の1本の木



桃太郎神社 (玉置良宗さん撮影)



栗栖の木曾川河川敷 (小菅道夫さん撮影)



今井の集落



楽田の追分



中島池 (玉置良宗さん撮影)



伏屋宿の常夜灯

伏屋宿跡、中島池、城下町の枳形、

磨墨塚、楽田追分、田園と里山…

ウォーキング 見どころ紹介

青塚古墳から大縣神社まで1本の道路が、楽田の古い歴史を感じさせます。青塚古墳は県下で2番目の大きさ。ガイダンス施設もあり、古墳について勉強できます。大縣神社は尾張二宮様と親しまれており、その歴史は古く、国重要有

楽田
国史跡・青塚古墳から大縣神社まで1本の道路が、楽田の古い歴史を感じさせます。青塚古墳は県下で2番目の大きさ。ガイダンス施設もあり、古墳について勉強できます。大縣神社は尾張二宮様と親しまれており、その歴史は古く、国重要有

乳母・お隅の方の塚があり、今も景時の命日に供養が続けられています。
名鉄小牧線を挟んだ反対側には、こんもりとした鎮守の恩田の森があり、中央には祠が祀られています。草木が生い茂っているため、そこまではいきません。
羽黒小学校の線路を挟んだ東側には、駐車場の中央に1本の大きな木があり、人々の心を癒やしています。真夏には絶好の日蔭にもなります。

日本最大級の人造池・入鹿池の堤防道路には茶店(売店)も並んでおり、田楽などグルメも楽しめます。冬はワカサギ釣りも。近くには東海自然歩道も通っており、国の天然記念物のヒトツバタゴの自生地もあります。

池野
日本最大級の人造池・入鹿池の堤防道路には茶店(売店)も並んでおり、田楽などグルメも楽しめます。冬はワカサギ釣りも。近くには東海自然歩道も通っており、国の天然記念物のヒトツバタゴの自生地もあります。

形文化財の本殿もあります。境内から参道の眺めも素晴らしい。
追分は稲置(犬山)街道と木曾街道の分岐点。両街道とも一直線ではなく微妙にカーブしており、これは旅人が疲れないよう景色を楽しみながら旅ができるように工夫されています。

城下町地区は城に至る本町通りは、ゆっくとカーブしており、余坂と名栗には枳形のカーブが残っており、これは敵の侵入に備えた木戸跡の名残り。
木曾川堤の遊歩道からは篝火に照らされた鶴飼いが見物でき、善光寺、成田山、瑞泉寺などの名刹を巡るのもまた楽しい。

栗栖・継鹿尾
桃太郎神社と木曾川河川敷、さらに寂光院がメイン。同神社前に公園があり遊具も整備、木曾川河川敷もウォーキングに最適。さらに寂光院は国登録有形文化財の寺院建築物が多く、本堂までの長い階段や秋は紅葉を見ながらの散策も。
城東地区
木曾街道が通る善師野・伏屋宿は本陣跡や常夜灯、長い参道のあ

る禅徳寺など、まだまだ江戸時代の雰囲気が残っています。
塔野地にあるピオトープの中島池と新池は、市が整備した自然を観察できる場所です。中央にある小島まで木橋を渡って安全に行くことができます。野鳥の観察ができる小屋などもあります。
犬山地区
メインは国宝犬山城と城下町。犬山城天守

閣は最上階まで登るだけで十分の運動。最上階の回廊からの眺めは抜群。城山の麓には由緒ある針綱神社と三光稲荷神社があり、建築物や説明板を見るのも楽しい。
城下町地区は城に至る本町通りは、ゆっくとカーブしており、余坂と名栗には枳形のカーブが残っており、これは敵の侵入に備えた木戸跡の名残り。
木曾川堤の遊歩道からは篝火に照らされた鶴飼いが見物でき、善光寺、成田山、瑞泉寺などの名刹を巡るのもまた楽しい。

羽黒城址のある竹林や北隣りの磨墨広場がメイン。羽黒城址は鎌倉時代の源頼朝の重臣・梶原景時の子孫が戦国時代まで治めていたところ。磨墨広場にある名馬磨墨と景時の孫である豊丸君の、

羽黒地区
羽黒城址のある竹林や北隣りの磨墨広場がメイン。羽黒城址は鎌倉時代の源頼朝の重臣・梶原景時の子孫が戦国時代まで治めていたところ。磨墨広場にある名馬磨墨と景時の孫である豊丸君の、

城下町の風景 (竹岡正行さん撮影)



起工式で挨拶する田中市長

**健康づくりの核に
災害時は防災拠点**
羽黒中央公園(ハグスポ)の目玉である新体育館の安全祈願祭が9月3日、田中市長ら約80人が出席して開かれました。市制60周年記念の「健康市民づくり事業」の核となる施設。鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り2階建て、延べ約6,500平方メートル。バスケットコートなら2面も収容できるメインアリーナやトレーニングルーム、親子ふれあいルームなどがあります。完成は平成28年4月の予定。安全祈願祭で田中市長は「完成した暁には、市民の皆さんに利用してもらい、ますます健康になってほしい。災害時には、防災拠点にもなります」と話していました。



恩田の森



城下町の風景 (竹岡正行さん撮影)